

1 地元企業の販売拡大や取引機会の拡大に関する事項

(1) 「地域連携 きた北海道 食の商談会」の開催

道北地域の食品産業の振興を図るため、「地域連携 きた北海道 食の商談会」を開催し、道内外の食の専門家による商談の実施及び消費者ニーズや専門家の視点による幅広いアドバイスを行うことにより、道産品の販路拡大を図るほか、新商品の開発や高付加価値化を支援しました。

商談会は、道北の食の魅力をPRする「北の恵み 食べマルシェ」、「道北地域連携 駅マルシェ」と連動して開催することにより、効果アップを図りました。

参加企業のアンケート結果では、

- ・「バイヤー目線の商品アドバイスが大変参考になった」
- ・「旭川での開催はありがたい」

などの意見が寄せられました。商談会に参加した12社から「満足」との回答があり、9社からは、「受注」・「物産展への参加要請」などの成果があったとの回答がありました。

開催日：平成27年9月8日（火）～9月9日（水）

場所：旭川信用金庫本店

対象事業者：地場並びに道北地域の農・畜・海産物、これらを活用した加工食品等を取り扱う事業者（計19社が参加）

招へい企業（バイヤー）：8社